

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2022年 11月 18日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社ナイカイアーキツト
所在地	岡山県倉敷市児島駅前1-100
代表者役職・氏名	代表取締役社長 野崎哲太郎
担当者連絡先	電話：086-472-5957
	メール：n-soumu@n-archit.jp
ウェブサイトURL	https://www.naikai-archit.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和23年に創業した総合建設業者であり、岡山県南を中心として港湾・浚渫等の請負事業を実施している。
--

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 ✓社会 □経済	地域社会、地域住民へ貢献を行う。	アダプト活動への参加を継続する(年2回) 【現状】年2回 【目標】年2回以上
□環境 ✓社会 ✓経済	健康経営の為、生産性の向上に取り組む。	定期健康診断受診率100%の継続 【現状】100% 【目標】100%の継続

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	障害者等を積極的に採用している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	ハラスメントを禁止する旨就業規則に明記している。相談窓口を設けている。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	働き方改革実現の為、勤怠管理システムを取り入れている。									8.5 8.8								
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	iso45001を認証・取得している。			3						8								
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	全従業員を対象にストレスを実施 高ストレス判定者には産業医・専門医の受診を推進			3														
	7 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる						5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	8 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	資格取得に向けての教育体制整備、取得費用の会社負担及び補助を行っている。				4	5.5				8	9							
	9 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	就業規則を整備し、順守している。					5.5				8.5		10.2 10.3						
	10 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	定期健康診断受診率100%			3						8								
環境	11 【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる												11.6	12.4 12.5		14.1			
	12 【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている									7.3					13				
	13 【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている									7.2 7.3				12.4	13.3				
	14 【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	リスクアセスメントの実施と法令順守の確認を行っている。			3.9				6.3					11.6	12.4				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6								15			
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	ISO14001を認証取得している。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2					13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
製品・サービス	21 【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	ISO9001を認証取得しており、品質保証の仕組みを構築している。			3.9									12.4					
	22 【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	ISO9001を認証取得しており、品質保証の仕組みを構築している。									9								
	23 【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6					12	13	14	15			
	24 【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	25 【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	自社請負工事の周辺住民とのコミュニケーションを積極的に図っている。(説明会等)				4						9	11	12		14	15	17	
	26 【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	アダプト活動に毎年参加している。				4						11			14	15		17	
	27 【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	協力業社選定の際、地元業者を積極的に採用している。								8	9		11	12	13				

(様式第4号)

令和 6年 1月 22日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 岡山県倉敷市児島駅前 1-100

名称： 株式会社ナイカエアークット

代表者： 代表取締役社長 野崎 哲太郎

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 ✓社会 □経済	地域社会、地域住民へ貢献を行う。	アダプト(ボランティア)活動への参加を継続する(年2回) 【現状】年2回 【目標】年2回以上	2023年度は2回実施しました。 (10/14, 1/20)
□環境 ✓社会 ✓経済	健康経営の為、生産性の向上に取り組む。	定期健康診断受診率 100%の継続 【現状】100% 【目標】100%の継続	2023年度の受診率は100%
□環境 □社会 □経済			

(様式第4号)

令和 6年 12月 3日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 岡山県倉敷市児島駅前 1-100

名称： 株式会社ナイカエアークット

代表者： 代表取締役社長 野崎 哲太郎

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 ✓社会 □経済	地域社会、地域住民へ貢献を行う。	アダプト(ボランティア)活動への参加を継続する(年2回) 【現状】年2回 【目標】年2回以上	2024 年度は予定通り 2 回実施しました。 (9月28日、11月9日)
□環境 ✓社会 ✓経済	健康経営の為、生産性の向上に取り組む。	定期健康診断受診率 100%の継続 【現状】100% 【目標】100%の継続	2024 年度の受診率は 100%
□環境 □社会 □経済			